

Ⅱ. 合併症妊娠の安全管理に関する研究

分担研究報告書

東京女子医科大学母子総合医療センター

坂 元 正 一

近年、医療の進歩により種々の妊娠合併症の管理が改善され、それに伴って、従来は不可能であった拳児の希望がかなえられるようになってきた。しかし、それだけに一層重症の合併症を持つ妊婦も増加しており、これらハイリスク妊娠の安全な管理は、周産期医学の重要な課題である。

本研究班は、その中でも糖尿病、甲状腺疾患、心疾患、精神神経疾患合併妊娠、及び早産を対象に管理指針の設定を最終目標として研究を行っている。

本年度は2年目として、それぞれの細分課題について以下の研究を行った。

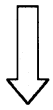
糖尿病合併妊娠班：昨年度作成した管理指針の試案をより完全なものとするため、数項目の懸案事柄について基礎データの集積を行った。

甲状腺疾患合併妊娠班：昨年度の調査から抽出された問題点を解決するため、妊娠血と臍帯血のサンプリングを行うと共に臨床例集積のためのプロトコルの作成を行った。

循環器疾患合併妊娠班：本年度は統一管理指針の基礎とすべき周産期母児管理班所属の全施設における実態調査を実施し、その成績の集計を行った。

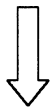
精神神経疾患合併妊娠班：管理指針作成の前段階として精神神経疾患合併妊娠で遭遇する種々の問題を抽出し、その取扱いの方針を決定した。

早産予防班：本班は今年度が初年度であり、管理指針作成の基礎データとして早産発生原因に関する臨床統計と、切迫早産における治療開始の条件に関する検討を行った。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



・合併症妊娠の安全管理に関する研究

分担研究報告書

東京女子医科大学母子総合医療センター

坂元正一

近年、医療の進歩により種々の妊娠合併症の管理が改善され、それに伴って、従来は不可能であった拳児の希望がかなえられるようになってきた。しかし、それだけに一層重症の合併症を持つ妊婦も増加しており、これらハイリスク妊娠の安全な管理は、周産期医学の重要な課題である。

本研究班は、中でも糖尿病、甲状腺疾患、心疾患、精神神経疾患合併妊娠、及び早産を対象に管理指針の設定を最終目標として研究を行っている。

本年度は2年目として、それぞれの細分課題について以下の研究を行った。糖尿病合併妊娠班：昨年度作成した管理指針の試案をより完全なものとするため、数項目の懸案事柄について基礎データの集積を行った。

甲状腺疾患合併妊娠班：昨年度の調査から抽出された問題点を解決するため、妊娠血と臍帯血のサンプリングを行うと共に臨床例集積のためのプロトコールの作成を行った。

循環器疾患合併妊娠班：本年度は統一管理指針の基礎とすべき周産期母児管理班所属の全施設における実態調査を実施し、その成績の集計を行った。

精神神経疾患合併妊娠班：管理指針作成の前段階として精神神経疾患合併妊娠で遭遇する種々の問題を抽出し、その取扱いの方針を決定した。

早産予防班：本班は今年度が初年度であり、管理指針作成の基礎データとして早産発生原因に関する臨床統計と、切迫早産における治療開始の条件に関する検討を行った。